

あっけし

Z



M

UP



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



小

厚岸翔洋高等学校製造のサンマ缶詰 中学校の給食メニューに

6月3日、厚岸翔洋高等学校海洋資源科の生徒が昨年の実習で製造した味付サンマ缶詰が給食で提供されました。

サンマの缶詰は、例年学校祭で一般販売される人気商品ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い学校祭が中止となったため、町教育委員会が買い取り、高校の取り組みを知る機会や地場産品を使った食育活動につなげる目的で児童生徒に振る舞われました。

太田中学校2・3年生のクラスでは、「味が濃くてごはんが進む。また食べたい」「地域のものを地域で食べることは大切だと思う」とおいしそうに食べていました。

木

太田小学校開校130周年記念事業『植樹』 の大切さを学びました

6月17日、太田小学校で太田小学校開校130周年記念事業が行われ、太田小学校の児童19人が記念植樹を行いました。

最初に、森林室の職員による『植樹』についての講話が行われ、児童は森林のはたらきや大切さについて学びました。

次に、校舎の横にある学校林に移動し植樹を行いました。植樹場所では、児童一人ひとりに1本の木の苗が用意されており、児童は思い思いの木の苗を選び、立派に育つよう丁寧に植樹をしました。



豊

厚岸湖内および海岸清掃 かな自然を守るために、協力し合って清掃作業

6月7日、厚岸町および厚岸漁協、厚岸町水質汚濁防止対策協議会が主体となり、厚岸漁協関係者と町関係者計115人が参加し、厚岸湖内および海岸清掃を行いました。

厚岸漁港には、空き缶やペットボトル、浮き玉、発泡スチロール、プラスチックごみなどの廃棄物が船やトラックで運ばれ、漁港で待機していた参加者は分別作業を行いました。

この日処理した廃棄物の量は3,405kgとなり、昨年度と比較すると約580kg程度の增量となりました。

